

114  
A 3719

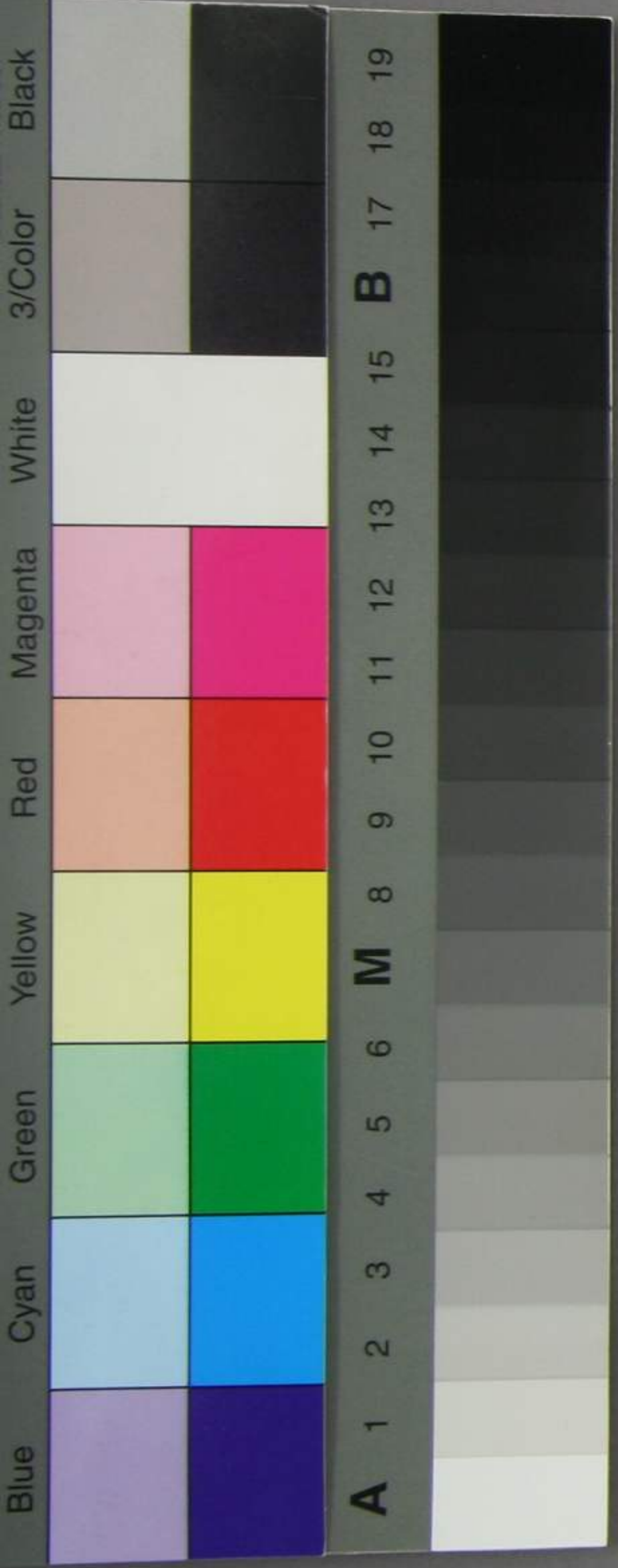


株式

株式取引條例改正ノ趣旨

新創ト條例ナレヲ以テ概シテ英國株式取引所申合規  
則ニ依リ時ノ主任者本條例ト合規則ニテ直ニ改少  
レク之ヲ折衷斟酌シタルマテノ了ナルカ故ニ其條款  
多クハ煩雜冗長ニ涉リ獨リ政府ヨリ發行スヘキ條例  
ノ体裁ヲ得サルノミナラス固ヨリ實地ノ經驗ヨリ成  
立ツモノニアラサルカ為メ仮令創立ヲ企望スル者ア  
リト雖其實際ニ履行シ難キヲ以テ敢テ出願セテ適  
マ出願ル者ナキニアラサルモ其中合規則等ヲ檢ス  
ルニ多クハ條例ニ抵触スルノ慮アルヲ以テ抵触セ  
履行シ難キ以テ之ヲ許可シ今其履行シ難キ  
一二條件ト方今其改正ヲ要スル所以ト大要ヲ左ニ

大正十一年四月  
限後  
印  
署  
贈





畧記ス

一條例第二十六条第一即証控ハ割五分ト定ムル者  
 ハ蓋シ其賣買ノ監護ヲ鄭重ニスルノ志ニ外ナラサ  
 ルニト雖モ畢竟實際ニ近ナルノ甚シキ者ニシテ  
 斯ノ如キ過重ノ証控金ヲ差入レ賣買ヲナスハ我邦  
 一般ノ商業ニ比較シテ其基準ヲ失フモノナレハ到  
 底仲買人等之レニ堪フル能ハスレテ終ニ實地履行  
 シ難キハ固ヨリ論ヲ俟タス況ンヤ仲買人ノ身元金  
 フ五百円一條例第十四ト定メタル上ハ會所現令未  
 其多キトスルニ賣買監護ノ點ニ於テ既ニ相当ノ注  
 意ヲナスモノナレハ更ニ營業上ニ於テ過重ノ証控  
 金ヲ要シ實際行シ難キ障礙ヲ造スルハ大ニ事ノ立  
 フ失フモノト謂フ可シ

一條例第十八條社負脚子仲組合ノ件ハ英國株式取引  
 所申合規則ニ依リタル者ナレハ英國ニ於テ仲買  
 人中賣方買方賣方ヲ仲買人買方ヲ得ル買方ニ於テモ亦  
 然ノ別アルヲ以テ此方法或ハ便益アルヘシト雖モ  
 我邦仲買人ニ於テハ固ヨリ右等賣方買方ノ別ナク  
 常ニ一人毎ニ敵味方ノ賣買競争ヲナスニヨリ此組  
 合ノ方法ハ實地行シ難キモノトス  
 一條例第二十五條約定日限ニ至リ賣買主ニ於テ約定  
 相場ト當日相場トヲ見合セ其間金ヲ出ス時ハ其約  
 定ヲ行ク丁ヲ得ベシトアリ然レモ若シ此金ヲ以  
 テ約定ヲ行ク丁ヲ許スルハ即チ政府空相場ノ取引  
 フ公認スルモノニシテ其失儀トヨリ論ヲ俟ルニ  
 一條例發行以來公債証控ノ数猶少ク加ルニ株式發行



ヲナスモノ僅ニ一二銀行ニ過キス隨テ之ヲ賣買  
ル者モ亦多カラス且間ニ於テ未タ取引所ノ創立ヲ  
緊要ナリトスルノ景況ナキヲ以テ敢テ其改正ニ着  
手セシメテ今日ニ至レリ然レ氏今ヤ公債証券ノ數  
漸ク増シ銀行ノ創立幾ント將ニ百ニ及ハントス况  
レヤ人民共日ノ尙運稍生シ合資結社以テ工商ノ事  
業ヲ起サレトテ謀ルモ亦尠カラス今ニシテ取引  
所ヲ創設セハ大ニ株式賣買ノ便ヲ與ヘ人民興業ノ  
良媒ヲ闢クヘシ是レ條例改正ノ今日ニ急ナル所以  
ナリ

一從來公債証券ヲ賣買スルニハ只各自相對ノ價格ヲ  
ルヲ以テ賣買双方共往々其適反ヲ得ル能ハス假令  
ハ八十円ヲ以テ買ヒ得ヘキモノモ八十五円ヲ以テ

買取り八十五円ヲ以テ賣リ得ヘクモノモ八十円ニ  
テ賣却スルニ至ル是等ハ固ヨリ賣買人ノ落度タノ  
ト亟ク要スルニ照準スヘキ普通ノ市價ナキニ因ル  
者亦尠シトセス加ルニ金祿公債証券ノ如キモ早晚  
賣買ノ禁ヲ解クニ至ラハ窮士族等忽テ其覆轍ヲ覆  
ミ奸商ノ術中ニ陥ルニ至ルハ勢ノ最モ觀易キモノ  
ナリ此際若シ取引所ノ設立アリテ普通ノ市價定マ  
ルハハ都鄙其標準ヲ得大ニ其弊ヲ防クニ足ルヘシ  
一從來公債証券ハ普通ノ市價ナキヨリ其抵當價格ヲ  
定ムニ多クハ新聞紙等掲クル所ノ價格ニ拠リテ  
ヲ仮定スルヲ以テ實地多少ノ差違ナクハ就中  
方今國立銀行競立ニ條紙幣枚數ノ價格ヲ定ムルニ  
當リ此ルヘキノ標準ナキヲ以テ銀行者ニ於テ亦ハ



苦情ナキ一能ハス此条若シ普通ノ市價ナリハ官民  
大ニ其便宜ヲ得ヘシ

第一節

諸命  
各等  
邦之  
ルニ  
ニ属  
ヲ存  
特ニ  
第四十  
テ定規ノ本証概金百多ノ五トシ双芳ヨクニ拾田宛

一ノ三ノ四ノ五ノ六ノ七ノ八ノ九ノ十ノ十一ノ十二ノ十三ノ十四ノ十五ノ十六ノ十七ノ十八ノ十九ノ二十ノ二十一ノ二十二ノ二十三ノ二十四ノ二十五ノ二十六ノ二十七ノ二十八ノ二十九ノ三十ノ三十一ノ三十二ノ三十三ノ三十四ノ三十五ノ三十六ノ三十七ノ三十八ノ三十九ノ四十ノ四十一ノ四十二ノ四十三ノ四十四ノ四十五ノ四十六ノ四十七ノ四十八ノ四十九ノ五十ノ五十一ノ五十二ノ五十三ノ五十四ノ五十五ノ五十六ノ五十七ノ五十八ノ五十九ノ六十ノ六十一ノ六十二ノ六十三ノ六十四ノ六十五ノ六十六ノ六十七ノ六十八ノ六十九ノ七十ノ七十一ノ七十二ノ七十三ノ七十四ノ七十五ノ七十六ノ七十七ノ七十八ノ七十九ノ八十ノ八十一ノ八十二ノ八十三ノ八十四ノ八十五ノ八十六ノ八十七ノ八十八ノ八十九ノ九十ノ九十一ノ九十二ノ九十三ノ九十四ノ九十五ノ九十六ノ九十七ノ九十八ノ九十九ノ百

陸田條別第一條諸証

書牒ノ形ニテ証者ハ何々証

書ニシテ形ニテ又價種ヲ示ス

ノ十ルヤ又概定ノ存目ヲ奉

政民并証或復目

依



苦情

大ニ

附五條別第一條其諸証  
 書狀之形之証者ハ何々証  
 書之シテ其形之文價種ヲ其之  
 ノナルヤ其概定ノ在月シテ  
 之レ後又其在月中現今之  
 由之行レ居ルモノハ何々ケルヤ  
 之ニ在セシ後

第四十五條追証  
 控屋之中追証有從控

追証のり不サシ後

第一條 其他諸証各諸手取トアルハ 抵当證各即ハ政

例ニ行ハル、 鐵道鑛山等ヲ所持スル會社或ハ人氏

諸會社ノ株式及ヒ「ボンド」ノ各込證各其他借金ノ証

各等是ナリ然ルニ今之ヲ諸證各諸手取ト云フハ或

邦ニ於テ法律上未ク一定ノ稱呼アラサルヲ以テ或

ハ之ヲ證各ト呼ビ或ハ之ヲ手取ト稱スルノ旧慣ナ

ルニヨリ今此取引條例ヲ發行スルニ當リ寧ク重複

ニ屬スルモノ之ヲ偏廢シ難キ事實アルヲ以テ其兩目

ヲ存スルモノナリ而シテ現今或邦ニ行ハル、モノ

特ニ借金證各借金手取アルニ

第四十五條 追証控屋

之定規ノ本証控屋百多ノ五トシ双方ヨリ拾五宛

民



ノ差入アル約定期限内ニ於テ時々相場ノ高低ニ依  
リ幾度ニテモ其損益  
下ニ際ナルモ必ス保証金ノ定額ヲ減少セシメサ  
ルノ要スルモノナリ又増証金トハ約定期限中差  
止ムヲ得サル事故等ニ依リ数日間休業ノ場合及  
ヒ取引期日ノ迫ルニ及ニテ尚一層其約定ヲ確定ナ  
ラシメシメ為メ本証金ノ外其会所ニ於テ差定ムル  
所ノ増額ヲ賣買双方ヨリ別ニ入金セシムルモノヲ  
云フナリ